

## 灰塚ダム水源地域ビジョン趣意書(素案)

### (背景と課題)

灰塚ダム及び周辺地域は、一般的な中山間地と同様に、特に、少子高齢化が進んでいくなかで、灰塚ダム周辺地域に住む人々が安心して水源地に暮らせるような施策が必要になっています。

一方、灰塚ダムはウェットランドをはじめとして、豊かな自然に恵まれており、また多くの貴重な生き物が生息しており、自然環境の保全の面で江の川流域の中で重要な役割を担っている。近年の地球環境保全への関心の高まりをも踏まえ、水源地の自然環境の保全を積極的に推進することが必要になっています。

### (検討の目的)

このような背景の中、灰塚ダム及び周辺地域において、地域の人々が安心して生き生きと暮らす、地域の継続的な発展により地域の活性化を図る、次世代を担う人材や地域の魅力を作る、などが、水源地域として今後の重要な目標の一つと言えます。

### (目標達成のための取組)

そこで、灰塚ダムを地域のひとつの核と捉えるとともに、こういった目標を地域の人々が主体的に考え、また、目標に向けた具体的な行動計画を考え、試行する機会のひとつとして、「灰塚ダム水源地域ビジョン」という水源地域活性化のための行動計画の策定に取り組むものです。

平成 19 年 12 月 19 日

灰塚ダム水源地域ビジョン推進委員会（仮称）

### 水源地域ビジョンとは

ダムを活かした水源地域の自立的・持続的な活性化のために、水源地域の自治体・住民等が、ダム事業者・管理者と共同で、下流域の自治体や関係行政機関等に協力を求めながら策定する「水源地域活性化のための行動計画」です。